ラスト・ワルツ（1978）

THE LAST WALTZ

メディア	映画
ジャンル	ドキュメンタリー　音楽
製作国	アメリカ
色彩	Color
時間	116分
初公開日	1978/07/29
公開情報	ＵＡ
リバイバル	1999/12［ケイブルホーグ］ 1999/12［ケイブルホーグ］ 2009/11/04［アダンソニア］ 2009/11/04［アダンソニア］ 2018/04/14［ブロードウェイ＝アダンソニア］

【解説】

６０年にロニー・ホーキンスのバック・バンドとして活動を始めた“ザ・バンド”が、７６年１１月２５日、彼らが初公演を開いた場所、サンフランシスコのウィンターランドで解散コンサートを行った。これはそのドキュメンタリー・フィルムなのだが、監督が曲者スコセッシ（「ウッドストック／愛と平和と音楽の三日間」や「エルビス・オン・ツアー」のカッターだった）だけあって、完全な彼のコントロールの下で、Ｖ・ジグモンド、Ｌ・コヴァックス、Ｍ・チャップマン以下、当代一流のカメラマンを配して、一つの映像作品として独立した内容を持っている（何しろ３００ページもの詳細な台本通りに運ばれたライヴなのだ。もちろん事前の入念なリハーサル付きで！）。実際は６時間に及んだ公演内容のハイライトを紡いで、スコセッシ自身による、これまた挑発的なインタヴューがその間隙を埋め、ちょっと窮屈なくらいよく練られた一篇。Ｂ・ディランを初め、Ｎ・ヤング、Ｊ・ミッチェル、Ｍ・ウォーターズ……アメリカン・ロックファンには垂涎のメンバーがいずれも素晴らしい演奏を披露する。哀愁たっぷりの“ラスト・ワルツ”のテーマも胸に切々と沁み、激動の６０年代への挽歌と呼ばれる由縁である。But,R&R Can Never Die.

【クレジット】

監督	マーティン・スコセッシ	Martin Scorsese
製作	ロビー・ロバートソン	Robbie Robertson
撮影	マイケル・チャップマン	Michael Chapman
	ラズロ・コヴァックス	Laszlo Kovacs
	ヴィルモス・ジグモンド	Vilmos Zsigmond
	デヴィッド・マイヤーズ	David Myers
	ボビー・バーン	Bobby Byrne
	マイケル・ワトキンス	Michael Watkins
	ヒロ・ナリタ	Hiro Narita
出演	ザ・バンド	The Band
	ボブ・ディラン	Bob Dylan
	ニール・ヤング	Neil Young
	ニール・ダイアモンド	Neil Diamond
	ジョニ・ミッチェル	Joni Mitchell

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ポール・バターフィールド
マディ・ウォーターズ　Muddy Waters
エリック・クラプトン　Eric Clapton
ヴァン・モリソン　Van Morrison
リンゴ・スター　Ringo Starr
ロン・ウッド　Ron Wood

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.